

2026 年度奨学生申請書①～③ 記入上の注意

申請書①～③全体的事項

- (1) 推薦書(申請書②枠内)以外は、学生本人がボールペンで記入すること。

申請書①

◆在籍校

- (1) 「名称」欄は、2026 年 4 月 1 日時点の在籍する学校名・所属名を記入すること。
(2) 「2026 年 4 月 1 日時点の在籍残期間」欄は、標準修業年限で、2026 年 4 月 1 日時点から卒業・修了までの残りの期間を記入すること。

◆家族状況

- (1) 「家族姓名」欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
※父母死亡の場合は「死亡」と記入すること。
(2) 「会社名または学校名」欄は、具体的に記入し、できれば役職等も記入すること。
(3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。

申請書②

◆自国での学歴・職歴

- (1) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、記入欄をコピーし、上から貼り付けること。
(2) アルバイト歴は記入不要。

◆同意書

- (1) 学生本人が署名すること。

◆推薦書

- (1) 推薦書は、2026 年 4 月時点の在籍する学校の学校長、学部長、指導教官/職員が記入すること。
(2) 外国語の場合は、日本語訳に翻訳者が捺印したものを添付すること。
(3) 所定の記入欄に収まりきらない場合は、別紙で作成の上、上から貼り付けること。

申請書③

◆作文

- (1) それぞれ 200 字以内で必ず記入すること。

2026 年度奨学生被推薦者申請一覧表

【学校情報】 ※採用結果送付先となります。

学校名				
住 所	〒 _____			
TEL				
部 署			フリガナ	
			担当者名	
E-mail	_____@_____			
留学生総数 ※2025 年10 月1 日時点	大学院	() 名	大学 (短期大学)	() 名

【被推薦学生氏名】

◆大学院

フリガナ	
名 前	

◆大学(短期大学)

フリガナ	
名 前	

大学院・大学(短期大学)

↓申請者の学校種別に○をつけてください。

大学院・大学
(短期大学)

財団記入欄

2025 年 11 月 6 日

2026 年度奨学生 申請書①

記入日 (年 月 日)

写真

(5×4cm)
上半身近影

※裏面に学校名・名前を記入
の上貼付のこと

フリガナ

名 前
(英文名)

漢字表記
(表記有の場合)

国 籍

性 別

男 ・ 女

生年月日

西暦

年

月

日生

(満

才)

現住所

(該当するものにチェックしてください。)

☐ 入国済 ☐ 未入国 (入国予定日: 年 月 日)

〒 — —

TEL

E-mail

在 籍 校 ※ 2026 年 4 月 1 日時点の在籍 (予定) 校

名 称

(学校名・所属)

※学校名および研究科名、専攻、所属学部、学科名の正式名称を記入してください。

2026 年 4 月 1 日時点の学年

年

2026 年 4 月 1 日時点の在籍残期間

年

家 族 状 況 (自国含む) ※ 本人除く

家族姓名	続柄	年齢	現住国・市名	会社名または学校名
	父			
	母			

日 本 滞 在 歴 等

日本滞在歴	年	ヶ月	本国等からの仕送り	有 ・ 無
現在の奨学金受給状況	有 ・ 無	月額: 万円 (受給期間: 年 月 ~ 年 月)		
住 居 費	月	万円	住居区分	寮・借家・持ち家・その他 ()

一般財団法人共立国際交流奨学財団

院・大-③-①

2026 年度奨学生 申請書②

自 国 で の 学 歴・職 歴

年	月	学歴・職歴

同 意 書

(一財) 共立国際交流奨学財団奨学生に採用されたとき、必ず日本研修会 (4 泊5 日、5 泊6 日) に参加する。

署 名 _____

推 薦 書

年 月 日

一般財団法人共立国際交流奨学財団
理 事 長 菊 川 長 徳 殿

被推薦学生氏名 _____

推薦の理由

指導教官・職員 所 属

職 名

氏 名

(印)

2026 年度奨学生 申請書③

学校名	名 前
(2026 年 4 月 1 日時点の在籍校)	

※申請する学生本人が日本語で記入すること

[illegible]

●将来希望する進路

[illegible]